

令和元年11月21日  
仙台管区気象台

## 仙台で初雪を観測

11月21日に、仙台管区気象台で初雪を観測しました。

平年より 3日早く (平年は、11月24日)、

昨年より 17日早い (昨年は、12月8日) 観測です。

### 参考資料

#### 1. 初雪とは

寒候期(秋から春に至る期間)の中で季節的な大気現象としての雪(みぞれ、霧雪、ふぶき、細氷を含む)があった最初の日を言います。

#### 2. 雪とは

空気中の水蒸気が昇華してできた氷の結晶の降水。雪の降り方、大きさ、結晶は雪が成長・形成される過程での状況により、かなり変化する。

#### 3. これまでの観測記録

仙台管区気象台では1926年から観測を行っており、これまでの一番早い記録、一番遅い記録は以下の通りです。

一番早い記録(最早): 1995年11月8日(平成7年)

一番遅い記録(最晩): 1927年12月19日(昭和2年)

#### 4. 観測方法

観測は目視によって行い、「日」を単位としています。

本件に関する問い合わせ先	観測課	平日 08:30-17:15	Tel 022-297-8106
		夜間、土日祝日	Tel 022-297-8141
			Fax 022-297-8260